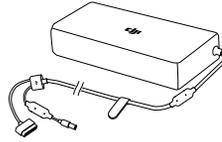


## DJI インテリジェント・フライト・バッテリー

DJI インテリジェント・フライト・バッテリーは容量 5,870 mAh、電圧 15.2 V、スマート充電／放電機能付きです。このバッテリーの充電には、必ず DJI の適切な純正充電器を使用してください。



インテリジェント・フライト・バッテリー



充電器

- ⚠
- インテリジェント・フライト・バッテリーは、初めて使用する前に完全に充電してください。
  - 絶対にバッテリーをオンにした状態でバッテリーの抜き差しをしないでください。
  - バッテリーがしっかり取り付けられていることを確認します。バッテリーが正しく取り付けられていないと機体は離陸しません。

### DJI インテリジェント・フライト・バッテリーの機能

1. バッテリー残量表示: LED インジケーターは、現在のバッテリー残量を表示します。
2. 自動放電機能: バッテリーが 10 日間以上使用されない場合、膨張を防ぐために65%未満の電力まで自動で放電します。バッテリーを65%まで放電するには、およそ2日間かかります。放電の過程でバッテリーから多少の熱が放出されますが、これは正常な状態です。放電のしきい値は、DJI GO 4 アプリで設定できます。
3. バランス充電: 充電時に各バッテリーセルの電圧が自動的にバランス調整されます。
4. 過充電保護: バッテリーがフル充電されると充電を自動的に停止します。
5. 温度検知: バッテリーは、温度が5~40℃のときのみ充電されます。
6. 過電流保護: 8 A を超える大電流が検知されると、バッテリーの充電を停止します。
7. 過放電保護: バッテリー電圧が 12 V に達すると、過放電による損傷を防ぐためにバッテリーの放電は自動的に停止します。
8. 短絡保護: 短絡を検知すると電源が自動的に切断されます。
9. バッテリーセルの損傷保護: DJI GO 4 アプリは、損傷したバッテリーセルを検知すると警告メッセージを表示します。
10. スリープモード: 20 分間何もしないと、バッテリーは省電力のためスリープモードに入ります。
11. 通信: バッテリーの電圧、容量、電流などに関する情報は、機体のメインコントローラーに送信されます。

- ⚠
- ご使用前に「Phantom 4 Pro / Pro+ インテリジェント・フライト・バッテリー安全ガイドライン」を参照してください。ユーザーはすべての操作と使用に対する責任を負うものとします。